



<フィリピン・リサーチレポート>

情報提供用資料

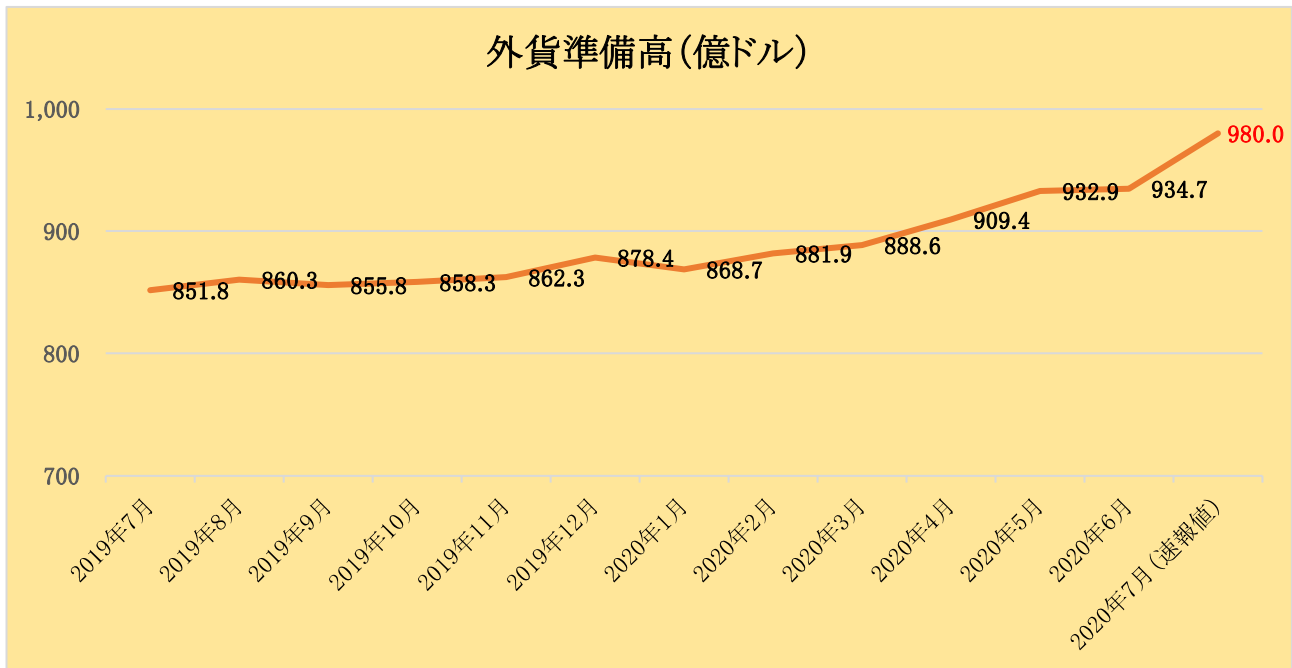
2020年8月18日

**フィリピンの7月末の外貨準備高**  
**過去最高更新で980億ドル**

フィリピン中央銀行(BSP)は、2020年7月末の同国総外貨準備高(速報値)は約980億ドル(約10.4兆円)であると発表した。6月末に続き過去最高を更新した。

保有する金価格の上昇や中央政府の外貨預金の増加、中銀の海外投資からの収益が増加の主因。中銀は、同国経済に対する外的ショックを和らげるのに十分な外部流動性バッファーであるとしている。

同国の外貨準備高は、輸入の8.9カ月分、短期対外債務(元本ベースの短期負債)の7.5倍に相当しており、十分な流動性を確保している。



<出所:フィリピン中央銀行(BSP)>

以上